

講義名	英語 A (総合)			授業形態	
担当教員	氏木 孝仁	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	ENG121

主題と概要

高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指します。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかろうとする態度を育成します。
 共通教材については、原則CALL教室でパソコンを使いながらオンラインで練習を行います。
 個別教材：最新の時事問題を通して、基本的な英語の読み書きの訓練をします。

到達目標

共通教材：基本語彙と文法事項の確認と定着を目指します。
 個別教材：基本的な英語の読み書きができるようになる。
 ハッキリと英語の文章の情報の密度に関係なく、要点を指摘しまとめて言語化することができるようになる。

提出課題

オンライン、または紙ベースでの課題提出を求めることがあります。
 個別教材：教科書の各ユニットの要約を求めます。要約は日本語でも英語でも受け付けます。要点をまとめる方法は授業内で説明します。また教科書内の練習問題の提出も求めます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

共通教材：受講の小テスト問題について授業内で解説します。
 個別教材：教科書のメインはあくまでも英語の長文で、どれだけ理解を深め、論点は見いだせているかどうかを評価し、授業内で方法や捉え方について解説します。

評価の基準

出席状況、授業中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点を50%とします。共通教材期末テストの得点を25%とします。定期試験の得点を25%とします。

履修にあたっての注意・助言他

授業には積極的に参加してください。英語の基礎力（語彙および文法）を高めるよう努力してください。
 個別教材：オンラインでの練習は語彙を高める一方で、英文の内容を理解するための戦略としての分析の仕方を意識してください。

教科書	著者	発行	単価	ISBN
.Meet the World 2026.	若原 保彦	Seibido	2,420円	9784791973453

参考図書	著者	発行	単価	ISBN

その他
必要に応じて授業中に指示します。

授業計画
<p>1. Moodle共通教材ガイダンス 【予習内容】 共通教材:Moodle1の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit1の全文を読む。(60分) 個別教材:教科書の使い方を単語問題と本文を読み方と発音と教科書で予定しているユニットに目を通す (180分)</p> <p>2. Moodle共通教材Set 1/ 【予習内容】 共通教材:Moodle2の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit1の全文を読む。(60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle1クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:タイトルからどのような議論なのかを推測し説明できるよう考えてくる。(60分)</p> <p>3. Moodle共通教材Set 2/ Moodle Quiz Set 1 【予習内容】 共通教材:Moodle 3の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 1の全文を読む。(60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 2クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフの役割を考えPremiseは何かを考える (60分)</p> <p>4. Moodle共通教材Set 3/ Moodle Quiz Set 2 【予習内容】 共通教材:Moodle 4の問題を解く。(60分) 個別教材:パラグラフ から残りのパラグラフを読んで内容を理解してくる (60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 3クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフ に呼応してパラグラフ 以降の内容がどのように構成され議論しているかしっかり読み直す (60分)</p> <p>5. Moodle共通教材Set 4/ Moodle Quiz Set 3 【予習内容】 共通教材:Moodle 5の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 2-3まで、これまで説明した方法で英文を読む(60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 4クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフの役割を考えPremiseは何かを考える(60分)</p> <p>6. Moodle共通教材Set 5/ Moodle Quiz Set 4 【予習内容】 共通教材:Moodle 6の問題を解く。(60分) 個別教材:パラグラフ から残りのパラグラフを読んで内容を理解してくる (60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 5クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフ に呼応してパラグラフ 以降の内容がどのように構成され議論しているかしっかり読み直す(60分)</p> <p>7. Moodle共通教材Set 6/ Moodle Quiz Set 5 【予習内容】 共通教材:Moodle 7の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 4-6まで、これまで説明した方法で英文を読む(60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 6クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフの役割を考えPremiseは何かを考える(60分)</p> <p>8. Moodle共通教材Set 7/ Moodle Quiz Set 6 【予習内容】 共通教材:Moodle 8の問題を解く。(60分) 個別教材:パラグラフ から残りのパラグラフを読んで内容を理解してくる (60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 7クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフ に呼応してパラグラフ 以降の内容がどのように構成され議論しているかしっかり読み直す (60分)</p> <p>9. Moodle共通教材Set 8/ Moodle Quiz Set 7 【予習内容】 共通教材:次Moodle 9の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 7-9まで、これまで説明した方法で英文を読む (60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 8クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフの役割を考えPremiseは何かを考える(60分)</p> <p>10. Moodle共通教材Set 9/ Moodle Quiz Set 8 【予習内容】 共通教材:Moodle 10の問題を解く。(60分) 個別教材:パラグラフ から残りのパラグラフを読んで内容を理解してくる (60分) 【復習内容】 共通教材:Moodle 9クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:パラグラフ に呼応してパラグラフ 以降の内容がどのように構成され議論しているかしっかり読み直す (60分)</p>

授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、読解練習を通して海外の社会や文化について学び、基本的な読解と内容理解・情報収集に習熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる音楽界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
LMS(Learning Management System)であるMoodleをコール教室、および(または)、授業外の自主学習に利用している。

実務経験の有無及び活用
実務経験有り。 ビジネス現場での情報伝達のやりとりを授業でのサマリーライティングやコンテンツ解釈の説明に活かさせ、出力を高める授業を目指す。

備考